



令和8年度  
浅羽学園 袋井市立浅羽東こども園

# 経営書

心ときめき やさしさあふれ やる気いっぱいの子

## 沿革

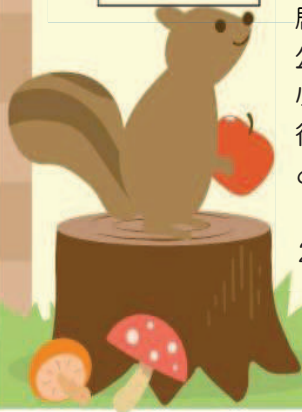
昭和29年	6月	1日	上浅羽村立浅羽幼稚園開園式・入園式（上浅羽小学校を仮保育室とする。）
昭和30年	6月	2日	新園舎 落成 移転
昭和31年	3月31日		浅羽4か村合併に伴い、浅羽村立上浅羽幼稚園と園名変更
昭和31年	10月	1日	町制施行により、浅羽町立上浅羽幼稚園と園名変更
昭和37年	9月	5日	完全給食実施
昭和41年	2月	6日	2年保育開始
昭和48年	1月	1日	園舎新築 浅羽町立浅羽北幼稚園と園名変更
昭和48年	6月	1日	新園舎へ移転 開園式
昭和48年	6月13日		新園舎落成式（浅羽北小学校に於いて）
昭和55年	6月15日		園舎増築落成式
平成3年	10月	1日	幼稚園園歌制定
平成13年	4月	1日	園分離により、浅羽町立浅羽東幼稚園と園名変更
平成13年	4月	1日	3年保育開始に伴い、学級増により6学級編成
平成17年	3月24日		新園舎落成式 学級増により、6学級編成
平成17年	4月	1日	新園舎へ移転 袋井市との合併に伴い、袋井市立浅羽東幼稚園と園名変更
平成20年	3月29日		キッズエクスプレス21 第2回食育コンテスト最優秀賞受賞
平成25年	6月15日		園庭芝生化
令和3年	3月25日		調理室、保育室、休憩室の改築・改修
令和3年	4月	1日	幼保連携型認定こども園 袋井市立浅羽東こども園開園



## 園区の様子

園舎は海拔18mの高台に位置し、新興住宅地やアパート、マンションなどの居住地区内にある。周辺は茶畑、田園、里山など自然が豊かであり、地区内には公共施設が多く古墳や由緒ある寺院等、歴史や文化の良き伝統がある。隣接した小学校とは一貫教育の充実に向け、児童や職員同士の交流体験及び交流研修を行っている。地域住民のこども園に対する関心が高く、遊びの伝承や園外保育など協力的である。

園児の家庭は核家族が多く、祖父母との同居は6%程度。園児全体の22%が幼児部、78%が保育部であり、園区外就園率は39%である。



幼保連携型認定こども園

浅羽学園 袋井市立浅羽東こども園

〒437-1101 袋井市浅羽 2617 番地の 1 TEL・FAX 0538-23-3033

E-mail = [asahigashi-y@city.fukuroi.shizuoka.jp](mailto:asahigashi-y@city.fukuroi.shizuoka.jp)

# 令和8年度 浅羽学園 袋井市立浅羽東こども園 グランドデザイン

教育構想 「にぎわい ずっと続くまち ふくろい」「心ゆたかなひとづくり」

浅羽学園 「こころざしをもち、共によりよく生き抜くたくましい子」の育成

園目標 「心ときめき やさしさあふれ やる気いっぱいの子」

→【理念】認め合う「個性」 つながる「異年齢」 一人一人の「育つ力」を、園・家庭・地域と共に育て、支えます。

～認め合う「個性」～

一人一人の特性や違いを否定せず、ありのままを受け入れ認め合う気持ちを育てる。  
(自己肯定感を育む土台)

～つながる「異年齢」～

年上・年下の幼児同士のつながりや交流を通して、優しい気持ち、自他ともに大切にできる思いやりの心を育てる。

～一人一人の「育つ力」～

幼児自身も持っている育つ力を信じ、引き出していく。

## 【目指す子どもの姿】

学園	自ら求めて学び続ける子	自分の良さを発揮する子	健康を大切にする子	課題に最後まで取り組む子	お互いの幸せを願う子	ふるさとを愛する子
浅羽東こども園	いろいろな環境に「やってみよう」と思って関わり、試行錯誤しながら遊ぶ子	自分の気持ちを素直に表現し、自分らしさを出しながら生活する子	「よく食べ、よく遊び、よく寝る」生活を送り、心も体も健康な子	困難に直面しても折れずに立ち直り(レジリエンス力)、挑戦し取り組む子	友達との関わりを深め、自分も相手も大切にする子	地域の人や自然に関わり、よさや楽しさを感じる子
「安心・安全」という信頼感の中で、安定した情緒で生活する子						

### 【0歳児】

安心できる保育教諭のもとで、生活リズムを整え、安心して過ごす。



### 【5歳児】

友達と互いの良さを認め合い、力を合わせて遊びや生活を進める。

### 【1歳児】

保育教諭と信頼関係を築き、安心して自分の気持ちを表す。

### 【2歳児】

保育教諭や周りの子と触れ合って遊び、心や体も健康な生活を送る。

### 【3歳児】

保育教諭や友達と一緒に、興味のある遊びを十分楽しむ。

### 【4歳児】

友達との関わりを広げ、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

魅力ある浅羽学園づくりを支える3つの支援・指導  
 任せて認める☆ポジティブな行動支援☆「居場所づくり」「絆づくり」☆インクルーシブ教育の充実

## 【浅羽東こども園】

### 安心・安全

#### 【子ども】

- 試行錯誤しながら遊ぶ
- 自分の気持ちを素直に表現する
- 困難に直面しても折れずに立ち直る
- 異年齢のかかわり(なかよし)

#### 【保護者】

- 子どもとの関わりを楽しむ
- 保育参加会等園行事への参加
- 共に育て、支え合う。

### 愛着

#### 【保育教諭】

- 安定した応答性、個の尊重
- やりたい! やってみたいを実現
- 自ら考え行動する力を育む☆
- 多様性の尊重☆
- 幼小一貫教育☆

#### 【地域】

- 地域と共にある園づくり協議会
- 地域の良さを生かした保育(里山、浅東小、八幡神社等)
- なんでもレンジャー
- 未就園児体験保育



【浅羽東こども園 教育目標】「心ときめき やさしさあふれ やる気いっぱいの子」

## 【浅羽東こども園 園内研修テーマ】

「愛着と絆を深める保育実践・

異年齢での関わりを通して互いに育ち合う環境づくり」

### 1 主題設定理由

令和7年度は、前年度に明らかになった「親子の愛着形成における意識差」や「取り組みの見えにくさ」を改善するため、「異年齢が関わり合える環境援助」と「親子の愛着を深めるために」を2本柱として研修を進めてきた。

異年齢交流では、学年を越えて遊びを共有できるよう保育教諭が環境構成を工夫し、園庭を中心に自然な関わりが生まれ始めた。

特に、保育教諭が自クラス以外の幼児にも積極的に関わる姿勢が広がり、園全体として「異年齢で育ち合う」視点が浸透しはじめていることが成果として挙げられる。一方で、未満児においては異年齢交流の場面が限定的であり、発達段階に応じた安全で安心できる関わり方をどのように設定するかが新たな課題として浮かび上がった。

親子の愛着形成については、園として新たに6つの取り組みを導入し、親子の触れ合いや会話の機会が増加したことがアンケートからも確認された。しかし、取り組みの効果がどのように家庭の姿へと反映されていくかについては継続的な検証が必要であり、単発的な実施に留めず、年間を通して段階的に深めていく仕組みづくりが求められる。また、職員と幼児の愛着形成については重要性の認識は共有されているものの、具体的な関わり方や視点は保育教諭ごとに差があり、園全体としての統一的な実践には至っていない。愛着形成を園の保育の基盤として位置づけ、誰が見てもわかる形で具体的な手立てを明文化し、共通理解のもとで実践していく必要がある。

これらの成果と課題を踏まえると、令和7年度の取り組みは一定の前進をもたらしたものの、異年齢交流の質の向上、未満児への広がり、愛着形成、そして園全体の統一的な実践という点では、まだ発展途上であると言える。令和8年度は、これらの課題に継続的かつ組織的に取り組むことで、園全体の保育の質をさらに高めることが期待される。そのため、令和8年度も引き続き「愛着と絆を深める保育実践」「異年齢の関わりを通して互いに育ち合う環境づくり」を研修テーマとして継続し、実践の深化と定着を図る。

### 2 具体策方策

#### ♥ 幼児の関わりを楽しむために ♥

##### ♥ 親子の愛着を深めるための保育実践の工夫 ♥

- ・親子で HUG っと!(登降園時に親子でハグ)
- ・ワンダフルファーム(親子で野菜栽培)
- ・ピタリコンビ・チャレンジ!(運動会での親子競技)
- ・わくわくブックライブラリー(親子で絵本貸し出し)
- ・つなぐ手 つなぐ心(登降園時に親子で手をつなぐ)
- ・ラブラブ10カード(提案した遊びを親子で取り組む、親子でごはん、親子で絵本)

##### ♥ 保育教諭と乳幼児の愛着を深めるための保育実践の工夫 ♥

- ・安定した応答性、身体的な安心の提供、個性の尊重、安心のルーティン(未満児)
- ・共感・肯定的な言葉掛け(PBS)、一人一人とじっくりと関わる時間の意識、感情調節のサポート

#### ♥ 異年齢が関わり合える環境援助 ♥

##### ♥ 異年齢で共に遊びを楽しむための環境援助(以上児) ♥

- ・共に遊びを楽しむための環境設定(通年)
- ・異年齢で関わる中での育ちの共通理解

##### ♥ 刺激し合いながら生活を送るための環境援助(未満児) ♥

- ・個の育ちの共有や安心できる人との関わりを広げていくための共通理解、認識

##### ♥ なかよし保育の環境充実・安心できる環境 ♥

- ・教育時間となかよし保育の関係性が充実していくための環境援助
- ・安心して生活できる保育教諭の接し方、関わり方

##### ♥ 幼児教育アドバイザー訪問研修(外部評価) ♥

- ・1、2学期に2回、3学期に1回実施(4、7、9、11、1月)
- ・外部機関による指導助言と保育改善
- ・園内研究保育の実施

### 地区別園児数

	諸井	浅羽	山の手	園区外	合計
0歳児	0	0	0	3	3
1歳児	1	2	0	6	9
2歳児	3	3	1	5	12
年少	6	8	4	10	28
年中	9	12	2	4	27
年長	2	4	2	10	18
合計	21	29	9	38	97

### 職員構成

園長	浅田 美香
教頭	高柳ちはる
フリー・なかよし保育	鈴木あかり 伊藤絵梨花
0歳児 ひよこ組	鈴木 祐子
1歳児 りす組	下田 紘子 杉村 莉星
2歳児 うさぎ組	伊藤 苑花 古山 恵子
3歳児 はな組	佐藤 貴之
にじ組	明石季美花
4歳児 つき組	山田莉々夏
5歳児 そら組	村木 寛法
保育補助等	和田 瑞枝 佐野 仲子 澤田 晴美 杉浦 静 近藤由貴枝 岡本 宏実 小野田裕美 米山 絢子 TOMIMITSU DA SILVA THALITA HELEN 田宮 美幸
外国人支援員	桑原美由貴
育児休暇職員	嶋田 和美 松下菜津美 後藤 朋子 西澤可奈子

### 学級編成

学年	組	男	女	計
0歳児	ひよこ	2	1	3
1歳児	りす	7	2	9
2歳児	うさぎ	9	3	12
年少	はな	9	5	14
	にじ	8	6	14
年中	つき	13	14	27
年長	そら	11	7	18
合計		59	38	97

### 園舎等配置図

